使用説明書

針捨てボックス

ハリクイ® 2.0L

使い方動画はコチラ ▶

組立・最終封のやり方動画はコチラ ▶

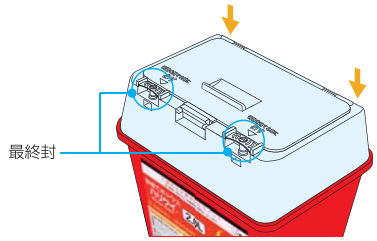
使用前に本書を必ずお読みください。

■本書は大切に保管し、必要なときに取り出して再度読めるようにしてください。
■容器に破損を確認した場合は、直ちに使用をやめ、安全な方法で廃棄してください。

⚠ 注意
■組み立てた後にフタをはずさないでください。
■針以外のものは容器に入れないでください。
■詰め込み過ぎ防止ラインより上に針を入れないでください。
■容器を揺するなど、過度の負荷を加えないでください。
■変形する可能性があるので、高温滅菌はしないでください。
■廃棄の際は、廃棄口の最終封を必ずしてください。

本体とフタを組み立てる

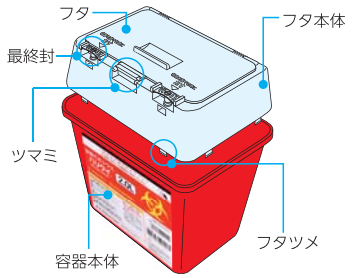
フタ本体のツメと容器の溝を合わせ、1箇所ずつはめてください。(全8箇所)



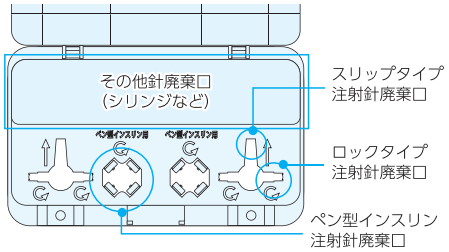
誤って最終封を押し込まないようご注意ください。
フタを閉じた状態で組み立てにくい場合は、フタを開けた状態でも組み立てることができます。

⚠ 注意
■容器に破損がないか確認してください。破損を確認した場合は直ちに使用をおやめください。
■ハリクイは一度組み立てたらはずれない構造になっています。組み立てた後に無理にはずそうとしないでください。

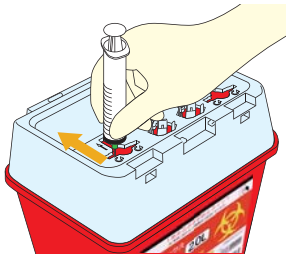
各部の名称



廃棄口説明



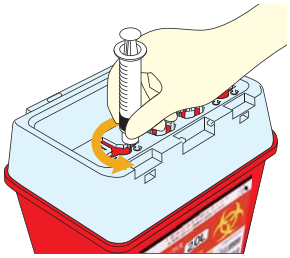
1.注射針廃棄方法
(スリップタイプ)



①シリンジ先端部を根元まで挿入し、矢印方向にスライドさせます。
②注射針がはずれて容器内に収納されます。

⚠ 注意
■注射針がはずれたのを確認してから、シリンジを引き上げてください。血液が飛散する恐れがあります。

2.注射針廃棄方法
(ロックタイプ)

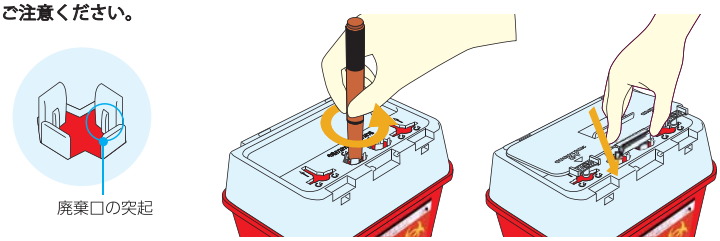


①ハブ(針基)を挿入し、矢印(左)方向にシリンジを針が外れるまで回します。
②中央の廃棄口へ落とし、容器内に収納します。

⚠ 注意
■注射針がはずれたのを確認してから、シリンジを引き上げてください。血液が飛散する恐れがあります。

3.インスリン注入器用注射針廃棄方法
(JIS T 3226-2に準拠したA型専用注射針)

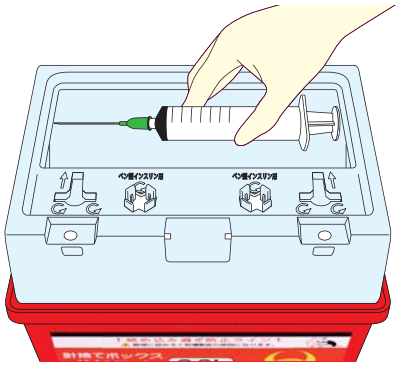
※注入器によっては、強く押し込むと注入器本体部分まで入り込んでしまう場合があるためご注意ください。



①廃棄口の突起と注射針の溝が噛み合うように注入器を真上から挿入し、注射針が固定されるところまで挿し込みます。
②注入器を左に回し、注射針をはずします。
③フタの中央部を押して閉めると、注射針が落ちて収納されます。

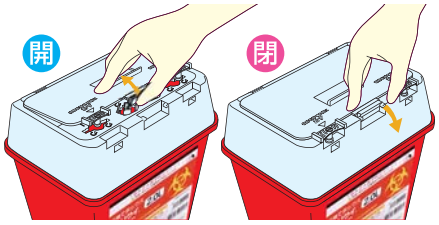
⚠ 注意
■廃棄口の突起と注射針の溝を合わせないで、無理に押し込むと、破損の恐れがあります。
■注射針が外れたのを確認してから、注入器を引き上げてください。血液が飛散する恐れがあります。
■注射針がフタを閉めて落ちなくても、指で注射針を押さないでください。後針が刺さる恐れがあります。針が落ちない場合は、フタの上から強く押してください。

4.その他廃棄方法



シリンジ・翼状針・留置針・採血針など、その他針は一番大きい廃棄口に捨ててください。
※シリンジは10mlまで廃棄可能です。

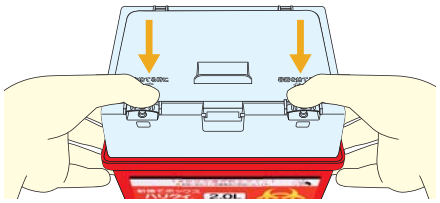
フタの開閉



○フタを開ける時は、ツマミを押しながら引き上げてください。
○一時的に使用しない場合や、持ち運ぶ際はフタを閉めてください。

⚠ 注意
■持ち運ぶ際は、フタ部は持たず、容器本体を持ってください。フタが開く可能性があります。
■針が飛び出していないか確認してください。

最終封・廃棄



①容器内の針が"詰め込みすぎ防止ライン"に達したら、最終封を穴に押し込みます。
②感染性医療廃棄物として廃棄します。

⚠ 注意
■"詰め込みすぎ防止ライン"より上に針を入れないでください。針が飛び出し、刺傷する恐れがあります。
■針が容器から飛び出していないか、確認してください。
■最終封は、一度差し込んだらはずれない構造になっています。

やさしい目で健康を見つめる…
イワツキ株式会社
本　社：東京都板橋区志村 1-32-18
TEL03(3966)8371
営 業 所：仙台・新潟・日本橋・相模原・金沢
https://www.iwatsuki.co.jp

20.03.I